奄美群島の概況

令和２年度

鹿児島県大島支庁

奄美を世界自然遺産へ！

◇表紙写真◇

「世界自然遺産奄美トレイル　全線開通」

県が奄美・沖縄の世界自然遺産登録を見据え，平成28年度からルート選定を進めていた「世界自然遺産奄美トレイル」（14エリア51コース総延長約550キロメートル）が令和３年１月に全線開通しました。

「世界自然遺産奄美トレイル」は，奄美群島ならではの自然や文化に触れることができるコースとして，地域住民の協力の下選定された奄美群島をつなぐ長距離の自然歩道であり，今後，群島内外の人々による利用が期待されます。

（写真：令和３年１月９日　龍郷町エリアのトレイルコースの開通式）

（左下）

「徳之島３町で『知事とのふれあい対話』開催」

塩田知事が県民と対話を行う「知事とのふれあい対話」が，令和２年10月24日に天城町と徳之島町，25日に伊仙町において開催されました。

知事は，幼少期を過ごした徳之島で就任後初となる住民との対話に臨み，地域の現状や課題，振興策等について率直な意見交換を行いました。

（写真：令和２年10月25日　伊仙町での「知事とのふれあい対話」）

（右下）

「コロナ対応で水際対策実施」

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行する中で，群島内においても飲食店の営業自粛や恒例のイベント・行事の中止など地域経済や住民の生活に多大な影響を及ぼしました。

群島内への感染拡大防止のため，群島内外からの来島自粛を求める首長メッセージが発表されたほか，水際対策として群島内の各空港や港で来島者の検温が行われました。

（写真：奄美空港における水際対策）

はしがき

ここに令和２年度版「奄美群島の概況」を刊行します。

本書は，奄美群島振興開発事業の成果のほか，奄美群島の自然，行政，産業経済，教育及び文化などの各般にわたる統計資料等を総括的に集録し，現況と推移を明らかにしたものであります。行政運営，経済施策の樹立，学術研究及び諸計画立案の基礎資料として御活用いただければ幸いです。

本書の刊行に当たり，貴重な資料を提供いただきました関係機関並びに関係各位に対し，厚くお礼申し上げます。

令和３年３月

鹿児島県大島支庁長

田　中　　完